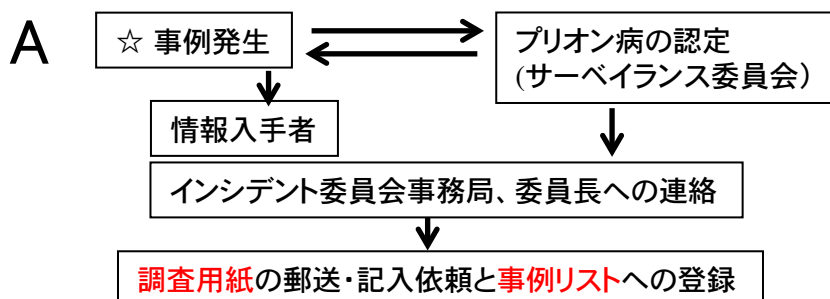


## 手術器具を介したCJD二次感染予防リスク者のフォロー

研究分担者: 東京大学脳神経外科 齊藤延人



**B**

事例	術式	CJDタイプ	リスクの告知
1	クリッピング	sCJD	11名
2	血腫除去	sCJD	10名
3	クリッピング、血腫除去	fCJD	12名
4	脳腫瘍	fCJD	7名
5	脳腫瘍	sCJD	0名
6	血腫除去術(3回)	sCJD	2名
7	CSDH血腫除去術(2回)	sCJD	22名
8	両側CSDH血腫除去術	sCJD	21名
9	調査中		5名
10	血腫洗浄ドレナージ術	fCJD	調査中

### 解説

1. Aは登録の流れ図。H23年は新規事例はなかった。
2. Bはこれまでの登録概要。これまでに10事例が登録された。
3. 前年度に発生した最終事例の現地調査をH23年に行った。
4. H24年にはフォローアップ状況の更新を行うために、調査依頼を行った。